

第六十七回帝國議會
衆議院

朝鮮事業公債法中改正法律案委員會會議錄(速記)第八回

會議

昭和十年三月二十日(水曜日)午前十時二十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 松山常次郎君

理事小林 絹治君 理事豐田 豐吉君

綾部健太郎君 木檜三四郎君

栗原彦三郎君

出席政府委員左ノ如シ

拓務參與官 佐藤 正君

朝鮮總督府政務總監 今井田清徳君

朝鮮總督府財務局長 林 繁藏君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

南朝鮮鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

○松山委員長 ソレデハ是ヨリ會議ヲ開キマス——綾部健太郎君

○綾部委員 私モ此本案ニ直接關係アルコトニ付テ、二三御當局ノ御所見ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス、私ハ元來朝鮮ノ鐵道ニ付キマシテハ、自分デ自惚カモ知レマセヌガ、可ナリ研究ヲ致シタ者ノ一人デアリマス、曩ニ六十四議會ニ朝鮮私設鐵道買收

ニ關スル建議案其モノニハ、同僚ノ岡田忠彦氏、金光庸夫氏ト提出者ニ相成リ、贊成者ニ成規ノ人ヲ集メマシテ、衆議院ニ建議案ヲ提出致シマシテ、是ガ可決ニナリマシテ、民意ノ在ル所ヲ示シタノデアリマス、

ソレカラ更ニ進ミマシテ、其後補助期限延長ニ關スル委員會ノ席デ、他ノ者ノ質問ナリヲ拜承致シテ居リマシテ、不審ナ點モアリマシタノデゴザイマスカラ、更ニ昭和八年ノ三月二日ニハ、朝鮮私設鐵道ニ關スル質問主意書ト云フモノヲ私ハ提出致シマシテ、朝鮮鐵道交通政策ノ根本義ニ付キマシテ、五ツノ質問ヲシマシタ、其當時主管大臣デアッタ所ノ永井拓務大臣ヨリ、書面ヲ以テ私ノ質問ニ關スル答辯ヲ得タノデアリマス、ソレハ三月二日ノ官報ニ載ッテ居リマスカラ、諄ク申上ゲマセヌガ、要スルニ質問ノ要旨ハ、朝鮮ノ私設鐵道ト云フモノハ、性質ノ根本義ニ於キマシテ、國鐵ノ代用ニナルベキモノデアアル、故ニ國家トシテハ相當ノ保護ヲ與ヘ、又一面住民ノ利便ヲ圖ル意味ニ於テ、種々ノ點ノ改善ヲ爲シテ行カネバナラヌノデハナイカ、斯ウ云フコトヲ

深く私ハ考ヘテ居ル者デアリマス、ソレデ其點ニ付キマシテ、其根本ノ觀念ヲ基本ニ致シマシテ、只今問題ニナッテ居ル南朝鮮鐵道買收ニ付テ御伺致シタイノデアリマシガ、先ヅ第一ニ、曩ニ私ガ六十四議會ニ提出致シマシタル朝鮮私設鐵道ニ關スル質問主意書ヲ、勿論政府ハ御讀ミニナッテ居ルト思フノデアリマスガ、其方針ハ今尙ホ變ラヌモノデアリマセウカ、其御答ヲ先ヅ承リタイノデアリマス

○今井田政府委員 只今朝鮮ノ私設鐵道中、大部分ハ國營代行ノ意味ニ於キマシテ建設サレタコトハ、只今御述ベノ通りニ私共モ考ヘテ居ルノデアリマス、隨テ是ガ改善、或ハ將來之ヲ漸次買收シテ、國營ニ移管シテ行クト云フ方針ニ付キマシテハ、昨年補助法改正委員會ニ於テ、度々聲明サレタト同様ニ、今日迄モ考ヘテ居ル次第デアリマス、質問ノ御趣旨ニ付キマシテモ、全く同様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○綾部委員 私ハ平均壽命大抵一年カソコラシカナイ大臣トカ政務次官ノ御答辯ヲ承ルヨリモ、朝野ヲ問ハズ、上下非常ニ御信

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
南朝鮮鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

望アル今井田總監以下實際ノ御當局ノ方カラ御答ヲ得ルコトヲ、大變満足ニ思フ者デアリマシテ、其點ハ諒承致シマシタガ、サウ云フ觀點カラ、何故第一ニ南朝鮮鐵道ヲ買收セネバナラヌカ、今井田總監ノ御方針ニ依レバ、昨年ノ私設鐵道委員會ニ於テ、私設鐵道補助ニ付テ年限ヲ延バシタ場合ニ、其年限ヲ延バサネバナラナクナッタ鐵道ハ、金剛山鐵道外ニ社アッタト記憶シテ居リマスガ、ソレヲ除イテマダ期限ガ澤山アリマシテ、サウシテ今早急ニヤラネバナラヌト云フコトハ、比較ノ問題デアリマスガ、比較スレバ私ハ只今申シマシタ朝鮮鐵道、金剛山鐵道ノ方ガ、南朝鮮鐵道ノ方ヨリモ、早クヤラネバナラヌト思フノデアリマスガ、之ヲ先ニヤツタ理由ハ如何ナル理由デゴザイマスカ

○今井田政府委員 昨年モ申上ゲマシタ通り、總督府ト致シマシテハ、出來ルダケ速ニ主ナル私設鐵道ノ全部ヲ買收シタイト云フ考ヲ以テ參ッタノデアリマス、而シテ明年度ニ於キマシテ買收スルニ付キマシテ、何レノ線路ヲ先ニスベキヤト云フコトニ付キ

マシテハ、十分考慮致シタノデアリマス、昨年同期限ヲ五年延バシタノデアリマスガ、五年後ニ於キマシテモ補助ノ期限ノ切レル線モ相當アルノデアリマスカラ、斯様ナ線路ヲ先ニスベキヤ、或ハ今回買収シタイト考ヘテ居リマス南朝鮮鐵道ヲ先ニスベキヤト云フコトニ付キマシテハ、種々ノ點カラ考慮致シタノデアリマス、而シテ今日ノ實情カラ申シマスレバ、南朝鮮鐵道ガ、朝鮮ノ主要幹線トシマシテ有スル使命ガ、他ノ私設鐵道ヨリモ重要ナル點ガアルノデアリマス、更ニ近イ將來ニ於テ開通シマスル國鐵トノ連絡ニ付テ見マシテモ、亦南朝鮮ニ於ケル主要幹線ヲ形成スル點カラ見マシテモ、亦其終端港デアリマス麗水港ハ、明年度ヨリ防波堤ヲ築造致シマシテ、港灣ノ設備ヲ完備シタイト云フヤウナ計畫ナド、彼此レ綜合致シマシテ、南朝鮮鐵道ヲ最初ニ買収スルガ、總テノ點カラ見テ有利デアル、斯様ニ考ヘタノデアリマス、特ニ御承知ノ通り他ノ私設鐵道ニ付キマシテハ、補助期限ヲ延長スルト共ニ、期限ノ到來シタモノハ、改正規定ニ依リマシテ補助率モ低下サレテ居リマス、南朝鮮鐵道ハ尙ホ十五箇年デ、最初ノ補助期限ガ十年内外残ッテ居リマスノデ、將來八分ノ補助ヲ致サンケレバナ

ラスト云フコトニ相成ッテ居リマス、斯様ナ點カラ考ヘマシテ、即チ南朝鮮鐵道ヲ買収スルナラバ、財政上ニ於テ相當政府ニ有利デアルト、斯様ナ點ヲ考慮シマシテ、先ヅ南朝鮮鐵道ヲ買収シ、明年度以後ニ於テ財政ノ許ス限リ他ノ線路モ買収シタイト、斯様ニ考ヘテ居リマス

○綾部委員 多分私ハ色々ノ點ヲ御考慮ニナッタデアラウト思ヒマスガ、政務總監ガ最後ニ御説明ニナッタ所デハ、恐ラク此鐵道會社ハ八分ノ補助ヲ受ケテ居ル、今日ノ資本家ノ立場カラ申シマスレバ、八分ノ有利ナ投資物ヲ取上ゲラレテ、四分ノ公債ヲ貰フト云フコトハ、恐ラク私ハ苦痛デアルト思ヒマス、其線ヲ特ニ御選ビニナッタト云フコトハ、寧ロ私ハ朝鮮鐵道當局——政務總監以下ノ人ノ——何ト云フカ、鍊達堪能ト云ヒマスカ、慧眼ト云ヒマスカ、兎ニ角才偉イ點デアルト思ヒマスガ、然ラバ此鐵道ニ付テ、之ヲ御買収ニナッテ、サウシテ此鐵道以外ノ——只今私ガ申上ゲマシタヤウナ他ノ三社ニ付キマシテハ、五年間ニドウ云フ順序デ、ドウ云フ御方針ノ下ニ買収ヲ御實行ニナル御積リデアルカ、又更ニ斯様ナル鐵道ハ、隨分歴史ガ古クゴザイマシテ、南朝鮮鐵道ナドヨリ餘程古ウゴザイマス、逆ニ

申セバ、マダ非常ニ不安時代ニ朝鮮ヘ進ンデ投資ヲシ、サウシテ更ニ此色々ノ不安、色々ノ危險ト闘ッテ、兎ニ角朝鮮ノ交通ト云フコトニ付テハ、國鐵ト共ニ相當ノ私ハ功勞ガアッタモノト認メルノデアリマスガ、當局モ左様ニ御考ニナリマスヤ否ヤ、サウシテ考ヘマスナラバ、之ヲドノ程度ニ、何年度ニ、ドウ云フ工合ニシテ買収スル御見込デアルカ、更ニ換言シマスレバ、此南朝鮮鐵道ハ、朝鮮重要鐵道ヲ買収スル案ノ一部デアルガ、後ニ殘サレタモノハ、如何ナル順序、如何ナル方法ト申シマスカ、計畫デ御買収ニナル御方針デアルカ、機密ニ互ラナイ限リニ於テ、御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○今井田政府委員 今回買収セントスル南朝鮮鐵道以外ノ私設鐵道ニ付キマシテハ、其重要ナルモノハ、昨年延長シマシタ補助期限ノ終期ノ到來スル以前ニ、全部之ヲ買収シタイト考ヘテ居リマス、勿論其時ノ財政ノ都合ニ依リマシテ、幾何ノ路線ヲ買収スルカト云フコトハ、今日豫メ決定スル譯ニハ參リマセスガ、昨年モ申シマシタヤウニ、總督府ト致シマシテハ、將來五箇年間に全部ヲ買収スルト云フ計畫ヲ持ッテ居ルノデアリマス、其計畫ニ基キマシテ、今日

各方面トモ交渉シマシテ、今回ハ第一ニ南朝鮮鐵道ヲ買収スルコトニナッタ次第デアリマス、事情ノ許ス限リ、將來補助期間内に全部ヲ買収シタイト、斯様ナ考ヲ有ッテ居リマス、而シテドノ線カラ順次ニ、又何年度ニドノ線ヲト云フヤウナコトニ付キマシテハ、其時ノ財政ノ狀況等種々考慮ヲ要シマスノデ、今日豫メソレ等ノ順序方法ヲ申上ゲルコトハ出來兼ネマスルガ、大體ノ方針トシマシテハ、近キ將來ニ全部ヲ買収スルト云フコトニ、是非努力致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○綾部委員 私ハ財政的ノ見地カラ申シマシテモ、亦交通政策上ノ、即チ民衆ノ利便カラ申シマシテモ、之ヲ國鐵ニ早ク買収シテ、貨銀ヲ統一シテ、サウシテ一般國民ニ利便ヲ與ヘルコトガ宜イノデナイカト思フノデアリマス、御承知ノヤウニ私設鐵道ハ、私が申上ゲル迄モナク國鐵ニ比シテ運賃ガ非常ニ高イ、例ヘバ一番安イモノデモ、恐クハ倍以上ダラウト思ッテ居リマス、甚シキニ至ッテハ一倍半モ取ッテ居ルト思ヒマス、總テノ商品、貨物、其他ノ生産費ノ一要素ヲ成スモノハ、申ス迄モナク運賃ダラウト思フノデアリマス、ソレガ爲ニ朝鮮ニ於ケル文化ノ開發其他ニ、多大ノ支障ガアル

ト認め得ラレルト私ハ思ヒマス、現ニ各地ノ商業會議所ナドハ、全部一致シテ早ク買收シテ貰ヒタイ、買收シテ貰ヒタイト云フヨリモ、寧ろ運賃ヲ下ゲテ貰ヒタイ、其手段トシテ國鐵ニ移管シテ貰ヒタイト云フコトハ、商業會議所ナドモ熱心ニ陳情シテ居ルト云フコトヲ、私ハ承ッテ居ルノデアリマス、一日モ速ニ私ハ是ハヤルベキモノデアルト考ヘテ居ルノデアリマス、又財政上ノ見地カラ申シマシテモ、最高八分、少クトモ六分ノ補助金ヲ與ヘテ居ルノデゴザイマスカラ、之ヲ公債ニ逆算シテ考ヘルト、恐クハ今出シテ居ル朝鮮總督府ノ補助費程度デ、買收ノ公債ガ發行シ得ルノデハナイカト、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、政府ハ凡ソデモ宜シウゴザイマスガ、例ヘバ來年金額ニシテドノ位、明後年ハドノ位、斯ウ云フヤウナ計畫ハオアリデアリマセウカ、マダ計畫ハ出來テ居ラヌノデゴザイマセウカ、承リタイノデアリマス

○今井田政府委員 只今御話ニアリマシタ通りニ、一二ノ例外ヲ除キマシテ、朝鮮ノ私設鐵道ノ運賃ト云フモノハ、國營ノ運賃ノ約倍位ニナッテ居リマス、隨テ之ヲ國營ニ移管シマシテ、運賃ヲ國鐵並ニ引下ゲマスト云フコトハ、地方ノ開發、産業上非常ニ有

利ナコトデアリマス、斯様ナ見地カラモ、私ハ速ニ國鐵ニサレルコトヲ希望致シテ居リマス、而シテ最後ニ御質問ノ、將來幾ラ位ノ經費ヲ年々投ジテ買收スルカト云フ御話デアリマスガ、先程モ申シマス通り、補助ノ期限ガ將來四年乃至五年デ切レルモノガ大部分デゴザイマス、是等ノモノニ付キマシテハ、期限ノ終期ニ至ルマデニ全部買收シタイト云フ考ヲ有ッテ居リマス、而シテ今日買收セントスル鐵道以外ノ私設鐵道ノ投資額ハ、建設費ガ約七千萬圓程度ニナッテ居リマス、之ヲ五箇年ニ買收スルト致シマスレバ、一年ニ一千三四百萬圓要スルコトニナルノデアリマス、平均シテ斯様ニナリマシガ、併シ其時ノ財政ノ都合、又線路ヲ分割シテ買收スルト云フコトモ困難デアリマスカラ、路線ニ付キマシテ千萬圓乃至二千萬圓ヲ投ジマシテ、近キ將來ニ全部ヲ買收スル、大體斯様ナ方針デ進ミタイト考ヘテ居リマス

○綾部委員 南朝鮮鐵道ノ買收價格算出ノ基礎ニ付テ承リタイノデアリマスガ、何ヲ基礎ニ南朝鮮鐵道ヲ買收スル金額ヲ御決メニナリマシタカ、大體ノ基準ト申シマスガ、算出ノ基礎ト申シマスガニ付テ承リタイト思ヒマス

○今井田政府委員 買收價格ノ基準ハ、買收ノ時マデニ投ゼラレタ建設費ヲ基準ト致シマシタ

○綾部委員 内地ノ鐵道ノ買收ノ法律ヲ準用スルモノデアリマスカラシテ、勿論私ハ利益アルモノニ付テハ、過去三年平均ノ利益率ノ二十割、ソレヲ準用スルノデアリマスカラ、朝鮮モサウデアラウト思ヒマスガ、先ニモ申シマシタ通り、朝鮮ノ鐵道ハ、恐クハ殆ド全部赤字デアラウト思ヒマスカラシテ、勢ヒ買收スルニ當リマシテモ、其價格ヲ決メルコトガ非常ニ困難ト思ヒマスガ、今今井田總監ノ明確ナル御答辯デ、私ハ左モアルベキコト、思フノデアリマス、更ニ南朝鮮鐵道ハ、只今申シマシタヤウニ、現在買收サレルコトハ、恐ラク私ハ鐵道會社ニ取ッテハ餘リ有利ナコトデハナイト思フノデアリマス、ト申シマスノハ、確實ナ八分ノ補助ヲ政府カラ貰ッテ居ル、ソレヲ四分ノ公債ニ減ラサレルノデアリマスカラ、恐クハ有難クナイト思フノデアリマスガ、今後買收スル鐵道ハ、南朝鮮鐵道ガ受ケタヤウナ國家ノ恩惠ハ受ケルコトガ少イノデハナイカ、逆ニ申シマスレバ、元來朝鮮ノ私設鐵道ヲ最初補助シタ方針ト云フモノハ、資本補助デアリマシテ、即チ内地ノ資本ガド

ウシテモ朝鮮デハ不安デアルカラ、總テノモノニ對シテ餘リ投資スル者ガナカッタ、ソレデハ朝鮮ノ文物ト云フモノハ、何時マデ經ッテモ發達シナイカラ、朝鮮ニ投資ヲ誘致シヨウト云フ所カラ、資本補助ノ方針ヲ執ッテ例ヘバ何々ノ路線ヲ建設スルト云フ趣旨ノ下ニ鐵道會社ガ出來マシテ、拂込金ガアレバ、之ニ直グ資本補助ヲシテ居ッタノガ、前ノ補助規定ナノデアリマスガ、今日ニ於テハ建設費ニナッタカラ、稍、補助ノ方針ガ御變リニナッテ、朝鮮モ非常ニ發達シテ、最初ノヤウニ非常ニ勸誘シナクテモ、有利ナモノニ付テハ内地ノ資本ガドン／＼行クヤウニナッタカラ、左様ナ結果ニナッタモノト私ハ考ヘマスガ、最初ノ資本ヲ補助スル時代、即チ言換ヘマスレバ、非常ニ投資不安時代ニ、投資ヲ自ラ國家ノ爲ニト云フノデ、進ンデヤッタ所ノ三會社ノ如キノ買收ニ當リマシテハ、私ハ敢テ鐵道會社ヲ良クシテヤレト云フノデモナイノデアリマスガ、公平ニ言ヒマシテ、此南朝鮮鐵道ヲ買收スル以上ニ、私ハ何かソコニ考慮スベキガ爲政者トシテ當然ノコトデナイカト考ヘルノデゴザイマスガ、其點ニ付テ總監ハ如何ナル御考ヲ御有チニナッテ居ルノデアリマセウカ

○今井田政府委員 從來私設鐵道ニ對シマ

シテ、補助ヲ致シテ來マシタ精神ニ付キマシテハ、只今御話ノ通りデアリマス、昨年稍、其方針ノ一端ヲ法律ノ改正ニ依ッテ變ヘマシタガ、其變ヘマシタ理由モ、只今御話ノヤウナ理由ニ依ッタデアリマス、而シテ舊補助時代ニ於キマシテ建設サレタ、現在アリマスル私設鐵道ヲ將來買收スル場合ニ、如何ナル基準ニ依ッテ買收スルカ、南朝鮮鐵道ヲ買收スルノト同等、或ハ同等以上ノ考ヲ以テ買收スルカト云フヤウナ、御質問ト承知致シマシタガ、御話ノ中ニモアリマシタヤウニ、私設鐵道ノ大部分ト云フモノハ、國營代行ノ意味ニ於キマシテ、國家ガ建設スベキモノヲ、代ッテ建設シタト云フヤウナ、性質ヲ多分ニ持ッテ居ルノデアリマス、斯様ナ特異性カラ致シマシテ、私共ハ少クトモ建設費ニ相當スル額、又ハソレ以上ヲ以テ買收スルノガ、當然デハアルマイカト考ヘルノデアリマス、申スマデモナク地方鐵道法ニハ、買收ノ方法ニ關シマシテ、收益率カラ換算スル方法ト、又建設費以內ヲ以テ買收スル方法トガ規定シテアルノデアリマスガ、收益率ヲ以テ買收スルト云フコトニナリマスレバ、今日ノ朝鮮ノ私設鐵道ノ收益狀況カラ考ヘマシテ、大體建設費

以內ノ額デ買ハナケレバナラスト云フコトニナリマス、斯様ナコトニナリマシテハ、國營代行ノ意味ニ於キマシテ、多大ノ危險ヲ冒シテ投資シタモノニ對シマシテ、著シキ不利益ヲ及ボスヤウナ結果ニモナリマスノデ、鐵道ノ性質カラ考ヘマシテ、少クトモ建設費デ買收スルト云フコトガ妥當デハナイカト考ヘテ居ルノデアリマス、但シ特殊ナ線路ニ付キマシテハ、特殊ナ考慮ヲ拂フ場合ガアリマスコトハ勿論デアリマス

○綾部委員

大體私ハ政務總監ノ答辯ヲ諒承致ス者デアリマスガ、私ハ最後ニ只今總監カラ御説明ニナッタヤウナ方針デ、外ノ私設鐵道ヲズット買收シテ行クト申シマス、年限モモウ餘リナイノデアリマスガ、平均シテ千七百萬圓程度ノ買收ヲシテ行ケバ、今後宜イデヤナイカト云フヤウナ御話デスガ、繰返シテ申スヤウデアリマスガ、財政的見地カラ申シマシテモ、又朝鮮住民交通上ノ利便カラ申シマシテモ、之ヲ今一時ニ——今年ハ勿論駄目デスガ、來年ナリ何ナリニ一時ニヤル方ガ寧ロ利益デハナイカ、サウシテ更ニ進ンデハ、近時ノ鐵道ノ財政狀態ガ漸ク赤字ノ域ヲ脱シテ、サウシテ非常ナ利益増進ノ過程ヲ辿リツ、アリマス、内地モ朝鮮モ略、同様ノヤウナ數字デ

現レテ居リマスルガ、更ニ又朝鮮ノ主要私

設鐵道ノ一日ノ運賃ノ收入、是ハ朝鮮總督府ノ御調ノ昭和八年度ノ業績ヲ見マスト云フト、其時ヨリ今日ハ更ニ好クナッテ居リマスルガ、其時ノ狀態デモ一日一糶ノ收入ガ大體十圓七十五錢、支出ガ大體二圓六錢、斯ウ云フヤウナ風ニナッテ居ッテ、是ハ勿論運賃ヲ倍以上ニ取ッテ居ルカラ、或ハ著シク悪クナルカモ知レマセヌガ、大體ニ於テ收支ハ償ッテ居ルノデアリマス、故ニ此補助金ダケヲ與ヘルト云フ、其補助金額ガアレバ、逆算ヲシテ買收スルニ足ル公債ガ發行出來ル、其公債ト云フモノハ市場ニ出ス公債デハナクテ、株主ヘノ交付公債デアリマスカラ、金融市場ヲ壓迫スルト云フ憂モナク、大體ニ於テ金融市場ニハ是ハ殆ド影響ハナイモノト思フ、斯ウ云フヤウナ狀態デアリマスカラシテ、全部ヲ買收スルコトガ、此際政府トシテモ一番宜イコトデアリ、國民ノ熱望シテ居ル運賃ノ低下、「サーヴィス」ノ改善ト云フ點カラ考ヘマシテモ、是ガ一番宜イノデハナイカト思ヒマスガ、之ヲ御ヤリニナル御意思アリヤ否ヤ、重ネテ御同致シマス

○今井田政府委員

只今ノ御意見ニ付キマシテハ、大體ニ於テ私共モ同感デアリマス、

併ナガラ交付公債トハ申シナガラ、何分ニ

モ公債ヲ發行スルノデアリマスシ、公債ノ發行ニ付キマシテハ、各方面ノ事情カラ深甚ナル考慮モ拂ハレテ居ル今日デアリマスルカラ、一時ニ多額ノ公債ヲ發行スルト云フコトハ、必シモ容易デハナイト考ヘテ居ルノデアリマス、併ナガラ財政ノ事情ガ許シマスナラバ、一日モ早く全部ノモノヲ買收スルト云フコトガ、地方開發ノ上カラ申シマシテモ、鐵道運賃ノ上カラ申シマシテモ、得策デアルコトハ御話ノ通りデアリマス、隨テ左様ナ考ヲ以テマシテ、出來ルダケ速ニ、即チ事情ノ許ス限り出來ルダケ速ニ全部ノモノヲ買收シタイ、斯様ニ申上ゲル外ハナイト思ヒマス

○綾部委員

私ノ質問ハ是デ打切りマス

○松山委員長

此際ニ私此席カラ一寸政務總監ニ御尋ヲ申上ゲテ置キタイノデアリマスガ、只今綾部君ノ御質問ニ對シテ政務總監カラ、將來私設鐵道ヲ買收スルニ付テ、其價格ハ大體ニ於テ建設費ヲ以テ買收スル意思デアアル、ソレガ適當デアルト自分ハ考ヘテ居ル、特殊ノ路線ニ付テハ、又特殊ノ考慮ヲ拂ハナケレバナラス、斯ウ云フ御話ガアッタデアリマス、實ハ私共ノ知ッテ居ル所ニ於キマシテ、早く出來テ居ル鐵道ハ、

先ニ買收シテ貰ヒタイト云フ希望ヲ有ッテ居ル、然ルニ遅ク出来マシタ南朝鮮鐵道ガ先ニ買收セラレルト云フコトニ付テ、非常ナ不滿ヲ感ジテ居ル、更ニ南朝鮮鐵道ハ、新シイモノデアルガ故ニ、八分ノ補助ヲ受ケテ居ル、古イモノハ六分ノ補助シカ受ケテ居ナイ、八分ノ補助ヲ受ケテ居ルカラ、建設費デ買收シテ、古イモノハモット安ク叩付ケラレルノデハナイカ知ラント云フコトデ、此點ニ對シ非常ナ不安ヲ有ッテ居ル人ガアルヤウデアリマス、今政務總監ノ話サレルヤウナコトヲ聞イタナラバ、斯ル人々ハ可ナリ不安ノ裡ニモ餘程安心ヲスルデアラウト思ヒマス、非常ニ人心ニ影響ノアルコト、思ヒマスノデ、重ネテ念ヲ押シテ政務總監ノ御説明ヲ煩ス次第デアリマス

○今井田政府委員 大體ニ於テ御質問ノヤウニ考ヘテ居リマス、即チ今回南朝鮮鐵道ヲ買收スルニ付キマシテ、建設費相當額デ買收セントスル所以ノモノモ、國營代行ト云フ意味ヲ多分ニ有ッテ居ル、八分配當シテ居ルカラ、建設費デ買フト云フ意味デハナイノデアリマス、國營代行ノ意味ノ幹線デアルカラ、建設費相當額デ買收スルノデアリマシテ、同一ノ性質ヲ有ッテ居リマス他ノ線ニ付キマシテモ、同様ナ方針ヲ以テ臨

ミタイト思ヒマス、大體御質問ノ通りニ考ヘテ居リマス

○松山委員長 本日ハ是デ散會致シマス、次會ハ明後日午前十時カラ開キマス

午前十一時一分散會

昭和十年三月二十日印刷

昭和十年三月二十一日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社